

THE ROTARY CLUB OF NAGOYA-CHIKUSA



WEEKLY

なごや ちくさ

題字 黒野清宇

名古屋千種ロータリークラブ
承認 1982年 8月24日
例会日 火曜日 12:30
例会場 愛知厚生年金会館
事務局 TEL763-5110 FAX763-5121
会長 吉田 節美
幹事 石黒 正則
会報・雑誌委員長 大 口 弘 和

No. 15

ロータリーの夢を追い続けよう

FOLLOW YOUR ROTARY DREAM

1998～99年度 RI会長 ジェームスL・レイシー

きょうの例会

第780回 平成10年11月14日(土)
職場例会(七宝作り)
於:名古屋短期大学付属高等学校12時～

先週の記録

第779回 平成10年10月27日(火) 曇り
友愛の日

◆“奉仕の理想”

◆黙想～読書～

◆出席報告

会員 72(65)名 出席 51名
出席率 78.46%
前々回 10月13日(修正出席率) 98.46%

◆ビジター紹介 3名

◆ゲスト紹介

名古屋市千種消防署 予防課長 船澤 詔治氏
青少年交換学生 アナ・パウラさん
ホストファミリー 日比野 栄子さん

◆11月のお誕生日祝福

鈴木(理)君(11/7)、本山君(11/11)、伊豫田君(11/14)
加藤君(11/14)、二村君(11/16)、松居君(11/25)

ニコボックス

黒野 貞夫君 県条例表彰を受けることになりました。ありがとうございます。

成田 良治君 山本先生、娘さんの日展入選と出産、おめでとうございます。

山本 眞輔君 孫(男子)が今朝生まれました。娘が日展(日本画)に入選しました。

足立 一成君、秋山 茂則君、伊藤 健文君、河村 政孝君、菊池 昭元君、小林 明君、小杉 啓彰君、小山 雅弘君、久保田 皓君、黒須アイ子さん、丸山 昌宏君、水野 民也君、水野 賀續君、中根 三郎君、中山 信夫君、鷺谷 龍男君、佐久間良治君、佐野 寛君、鈴木 正男君、竹内 眞三君、田中 昭二君、

山本 英次君、吉田 節美君、吉田 玄君 黒野 清宇先生、県文化功労賞おめでとう。

加藤 大豊君、本山 孝君 誕生日祝い。

伊豫田博明君 秋季家族会に会員、御家族と多数参加頂き、ありがとうございます。誕生日祝い。

松居 敬二君、鈴木 理之君 黒野 清宇先生、県文化功労賞おめでとう。誕生日祝い。

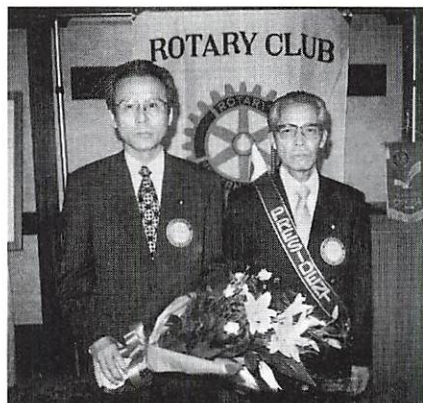
青山 敏郎君、宮尾 紘司君、舎人 経昭君 夫人誕生日祝い。

萩原喜代子さん、石田 耕嗣君、魚津 常義君、山田 壽勝君 結婚記念日祝い。

田部井副幹事報告

1. 本日例会終了後、理事役員会を開催致しますので理事役員の方は2階、橘の間にお集まり下さい。
2. 次回例会は、職場例会で14日(土)、12時より名古屋短期大学付属高等学校にて開催致しますので10日(火)の例会はございません。
3. ロータリー適用相場1ドル140円が、11月より125円に変更されますのでお知らせ致します。
4. ロータリーの友11月号が来ておりますので、お帰りにお持ち下さい。

文化功労賞受賞



本年度の文化功労者として、黒野 貞夫君が県表彰を受賞され、会長よりお祝いの花束が贈られました。

火災予防週間について
名古屋市千種消防署
予防課長 船澤 詔治氏



これからの季節は、空気が乾燥し暖房器具の使用など火を使う機会も多くなり火災が増加する時季を迎えます。

火災の発生を防止し、尊い命や貴重な財産を火災から守るためには、一人ひとりが「小さな火」に対して細心の注意を払うことが最も大切なことです。

このため、千種消防署では、「気をつけて はじめはすべて 小さな火」を合言葉に11月9日から15日まで秋の火災予防運動を実施します。

この運動の重点目標は、次のとおりであります。

☆ 火災から尊い命を守りましょう

今年は焼死事故が増えています。

- お年寄りや体の不自由な方は、避難しやすい安全な場所に寝かせる。
- 幼児だけを残して外出しない。
- 万一に備え、非常口など避難方法を考えておく。
- 一度逃げだしたら物を取りに戻らない。

☆ 放火されない環境づくりに努めましょう。

名古屋市では、昭和63年から放火（疑いを含む）が火災原因の第1位です。

- 家のまわりに燃えやすい物を置かない。
- 空き家・物置・車庫などにはカギをかける。
- ゴミは収集日の朝に出す。
- 家のまわりは出来るだけ明るくする。

以上の点に気をつけて火災防止に御協力をお願いします。

吉田(節)会長挨拶

皆さん、こんにちは!!

この度は黒野先生、県文化功労賞おめでとうございます。心から御祝い申し上げます。

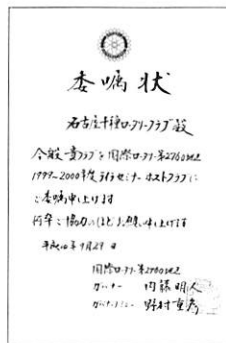
さて、一世紀の約3/4を生きて来た我々の年代の人達にとって20世紀はまさに千変万化「激動と奇跡の世紀」と言う事が云えると思います。第2次大戦ののち不死鳥の様によみがえり先進諸国と肩を並べる事が出来る程に繁栄を成し遂げて来た日本、全く夢の様でございました。そんな20世紀も残す所僅かになりました。どの分野に於いても、21世紀に向けての抱負と対策が論ぜられて居る今日であります。

20世紀はかつて人類が体験した事のない飛躍的な発展に依って我々に豊かさをもたらしましたが、その反

面色々な問題を抱える事になってしまいました。いまこの時代大きな転換の中にあり、近い未来に予想も出来なかったような様変わり迎えるものと思われれます。政治、経済、文化はもちろんの事、すべての分野で大きく変わる事が予想されますが何よりも大きく変わるのは人々の意識や価値観の変化ではないかと思ひます。21世紀は決して20世紀の延長線上にあるのではなく、近代が破壊して来たものの復権ではないかと思われれます。

では、今世紀を一言で表現するとどうなるかと言ひますと、20世紀はスピード優先の一言につきると思ひます。超高速音速機からコンピューター、更に現在ではインターネット等あらゆる面でスピードが優先され、絶対的な価値になりそれを可能にしたのが色々な科学的発見であり、20世紀は科学技術の時代であった事は間違いありません。19世紀から20世紀の初めにかけては科学万能の時代で科学が人間を幸福にすると信じて疑わなかったのであります。第2次大戦後ぐらいから、そのマイナス面が現れ出し、便利になる事が必ずしも幸福に直結しないと言う事に気が始めた様であります。では21世紀前半の科学技術はと云ひますと、それはメディアではないかと云われて居りますが未来を予測する事は大変むづかしい事であります。併し乍ら世の中がどの様に変わろうとも一つだけ変わらないのがロータリーの思いやりの心ではないかと思ひます。申すまでもなくロータリーは人と人との交流を図る場であり、この輪、人の和を広めて行く事がロータリー精神であります。そしてこの広がる輪を21世紀につなぐ為には新世代の育成と云う問題が我々に課せられた大変重要な仕事ではないかと思ひます。かつてポールハリスは世の中の変化と共にロータリーも変わらなければならぬと申しました。今ロータリーも変化の時代なのかも知れませんが。

◆99～2000年度ライラセミナーホストクラブの委嘱状が正式にガバナー事務所より通達があり、会長より紹介されました。



【RYLAとは】

RYLA (Rotary Youth Leadership Awards) 「ロータリー青少年指導者養成プログラム」は、若い人々とロータリークラブ会員が共に時間を過ごし、指導力、奉仕の精神を伝え、友愛を深めることに特色がある。

◆次回例会 (11月17日)

“キャンヘルプタイランドについて”

南山大学外国語学部 英米科教授 ハリーレイ氏